

地 理

I 次の図1を見て，世界の自然環境と環境問題に関する以下の問い(問1～6)に答えなさい。解答は，問1～5は解答用紙Aにマークすること。問6は解答用紙Bに記入すること。

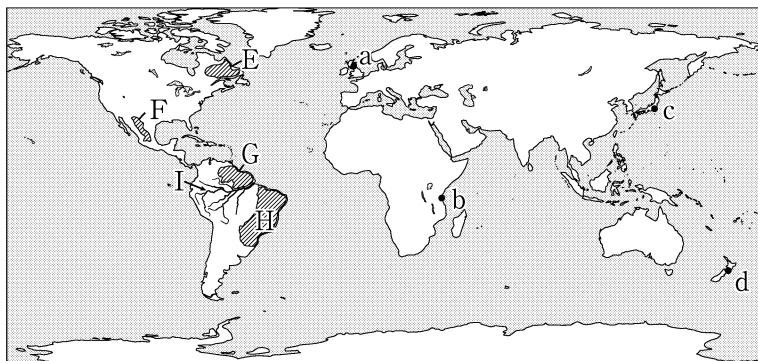
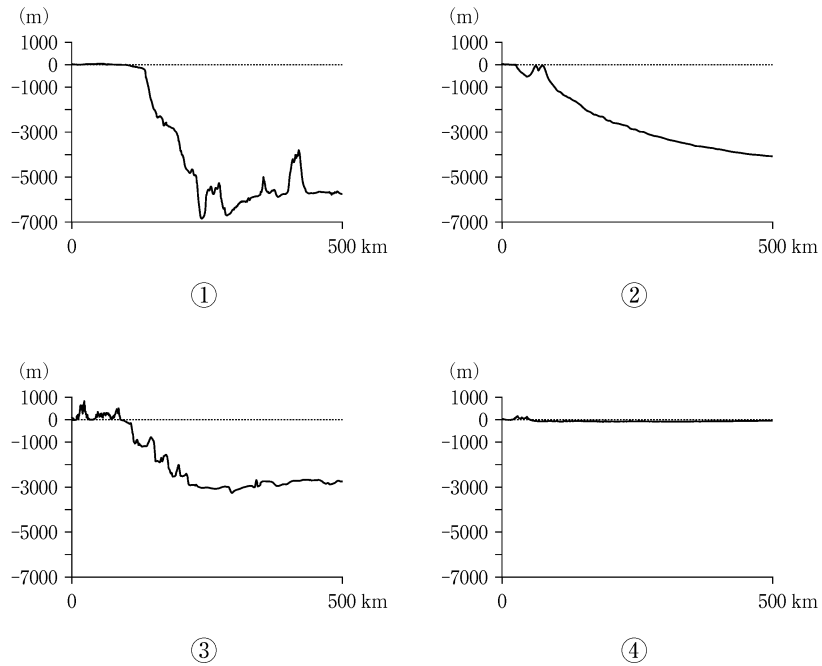


図1

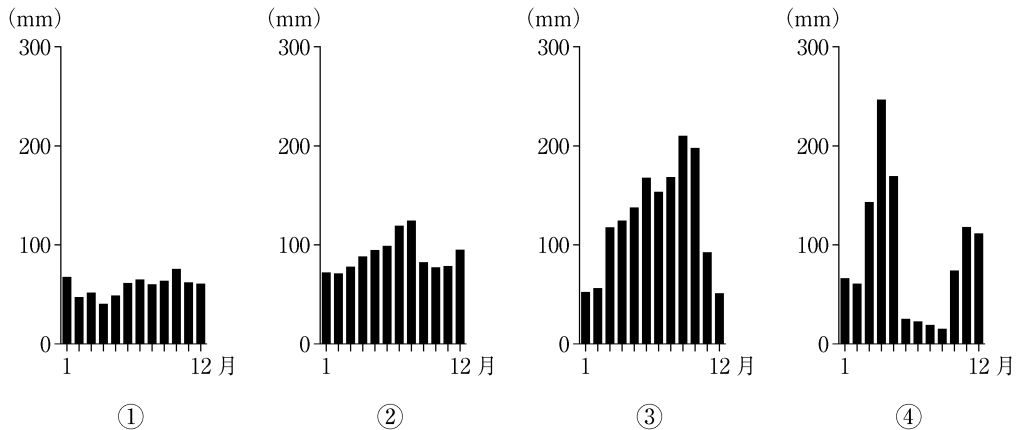
問 1 次の①～④は、図 1 中の地点 a～d (a : エディンバラ, b : ダルエスサラーム, c : 東京, d : ウェリントン)のいずれかを起点とした東側の緯線に沿って 500 km 延びる地形の断面図である。地点 a (エディンバラ)として最も適当なものを、図 2 中の①～④のうちから一つ選びなさい。



STRM15+(NASA)により作成。

図 2

問 2 次の図 3 中の①～④は、図 1 中の地点 a～d のいずれかにおける月降水量を示している。地点 b (ダルエスサラーム) として最も適当なものを、図 3 中の①～④のうちから一つ選びなさい。



気象庁, Met Office の資料により作成。

図 3

問 3 図 1 中の地点 c (東京) は、東経 135 度を日本国内の時間の基準となる標準時子午線として採用している。地点 a (エディンバラ) における日時が 1 月 1 日 14 時 30 分の場合、地点 c (東京) の日時として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 12 月 31 日 23 時 30 分
- ② 1 月 1 日 05 時 30 分
- ③ 1 月 1 日 23 時 30 分
- ④ 1 月 2 日 05 時 30 分

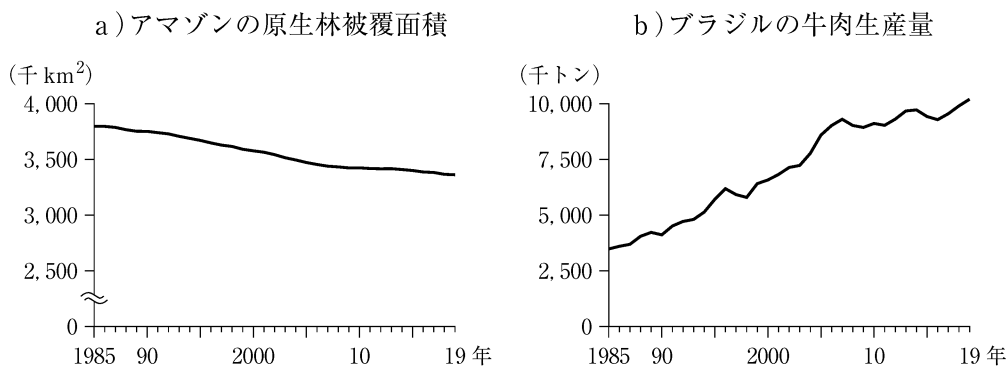
問 4 次の①～④は、図 1 中の地点 a～d とその周辺地域で懸念されている環境問題についての説明である。地点 d (ウェリントン) とその周辺地域にあてはまる最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① マングローブ林の開発による汽水域の生態系の破壊
- ② 海底油田からの油流出による海洋汚染
- ③ 杉やひのきの植林による花粉の大量飛散
- ④ オゾンホール の出現による地上に到達する紫外線量の増加

問 5 図 1 中の E～H は南北アメリカ大陸に分布する高原・高地である。それらの説明として **適当でないもの** を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① E のラブラドル高原は、カナダ楕状地の北東部に位置し、先カンブリア時代に形成されたローレンシア地塊の一部を成す。非常に古い地質により構成されるなだらかな高原である。
- ② F のメキシコ高原は、地殻変動の不活発なコルディエラ楕状地の一部を占める。低緯度にもかかわらず標高が高いことで気候が温和なため、かつてはアステカなどの古代文明が栄え、現在も多数の大都市が分布する。
- ③ G のギアナ高地は、ギアナ楕状地とも呼ばれ、先カンブリア時代に形成された。その後の長い期間に侵食を受けたことで、南部にはテーブルマウンテン群がみられる。
- ④ H のブラジル高原は、先カンブリア時代に形成された地層からなるブラジル楕状地の一部である。南部は玄武岩や輝緑岩が風化してできたテラローシャが分布し、世界的なコーヒー栽培地となっている。

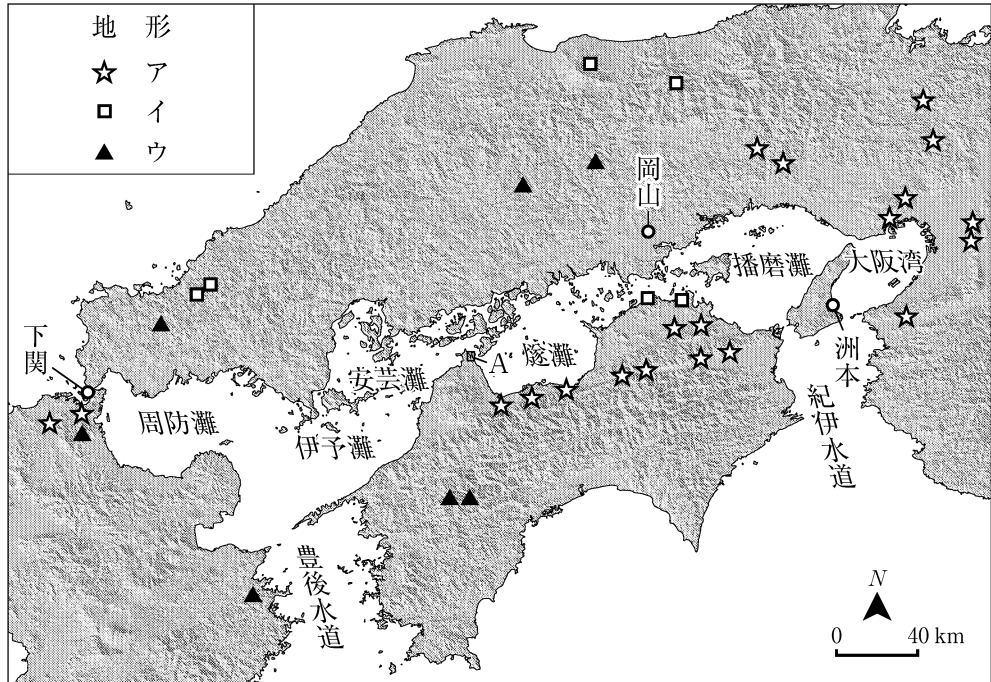
問 6 次の図 4 は、図 1 中の河川 I (支流を含む) の流域で進行している現象を読み解くための 2 つのグラフ (アマゾンの原生林被覆面積、ブラジルの牛肉生産量：1985～2019 年) である。図 4 を参考に河川 I 流域で進行している現象を、解答用紙 B の解答欄に 80 字以内の文章で説明しなさい。



MapBiomas, FAOSTAT の資料により作成。

図 4

Ⅱ 次の図1を見て，瀬戸内海とその沿岸地域の地誌に関する以下の問い(問1～6)に答えなさい。解答は，問1～5は解答用紙Aにマークすること。問6は解答用紙Bに記入すること。



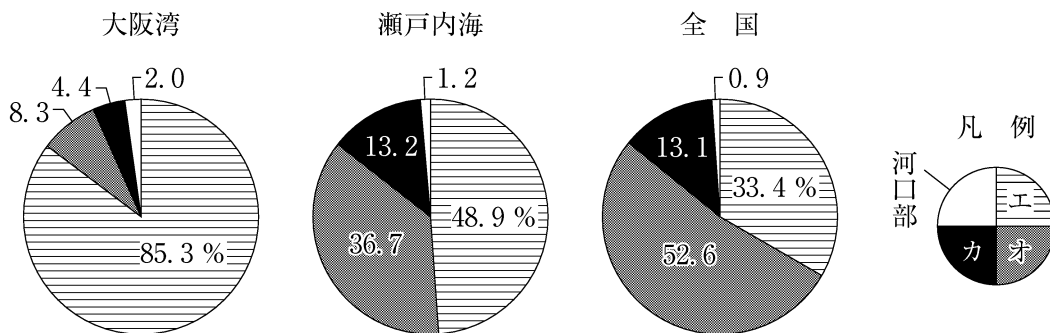
国土地理院，環境省などの資料により作成。

図1

問1 図1中の凡例ア～ウはそこで見られる典型的地形を示している。凡例ア～ウの最も適当な組み合わせを，次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

	①	②	③	④	⑤	⑥
ア	カルスト台地	カルスト台地	活断層崖	活断層崖	溶岩台地	溶岩台地
イ	活断層崖	溶岩台地	カルスト台地	溶岩台地	カルスト台地	活断層崖
ウ	溶岩台地	活断層崖	溶岩台地	カルスト台地	活断層崖	カルスト台地

問 2 次の図 2 は、大阪湾(図 1 参照)、瀬戸内海、全国の海岸線の状況(自然海岸*, 半自然海岸**, 人工海岸***, 河口部****, 1996 年度)を示している。図 2 中の凡例に示したエ~カの最も適当な組み合わせを、下の①~⑥のうちから一つ選びなさい。



自然海岸*：海岸が人工によって改変されないで自然の状態を保持している海岸。

半自然海岸**：道路、護岸、消波ブロック等の人工構造物が存在しているが、潮間帯においては自然の状態を保持している海岸。

人工海岸***：港湾・埋立・浚渫・干拓等により人工的につくられた海岸。

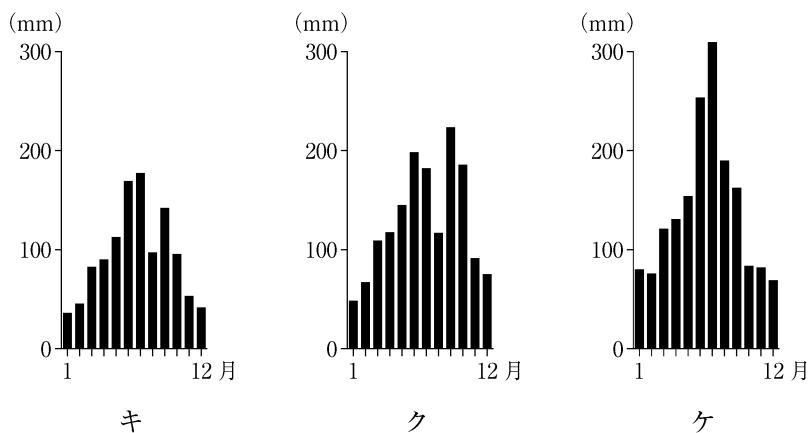
河口部****：河川法による「河川区域」の最下流端。

環境省「自然環境保全基礎調査」の資料により作成。

図 2

	①	②	③	④	⑤	⑥
エ	自然海岸	自然海岸	半自然海岸	半自然海岸	人工海岸	人工海岸
オ	半自然海岸	人工海岸	自然海岸	人工海岸	自然海岸	半自然海岸
カ	人工海岸	半自然海岸	人工海岸	自然海岸	半自然海岸	自然海岸

問 3 瀬戸内海沿岸地域の気候は、降水量が少なく日照時間が長いことに特徴があるが、地域により地勢や季節風の影響を受ける。次の図3中のキ～ケは、図1中の地域気象観測システム(AMeDAS)3地点(岡山, 下関, 洲本)のいずれかにおける月別降水量を示している。キ～ケの最も適当な組み合わせを下の①～⑥のうちから一つ選びなさい。



気象庁の資料により作成。

図 3

	①	②	③	④	⑤	⑥
キ	岡山	岡山	下関	下関	洲本	洲本
ク	下関	洲本	岡山	洲本	岡山	下関
ケ	洲本	下関	洲本	岡山	下関	岡山

問 5 次の図5は、国土地理院1931年発行の2万5000分の1地形図「波止濱」(原寸，一部調整)の一部で，図4と同じ範囲を示している。両図を比較しての説明として適当でないものを，次頁の①～④のうちから一つ選びなさい。

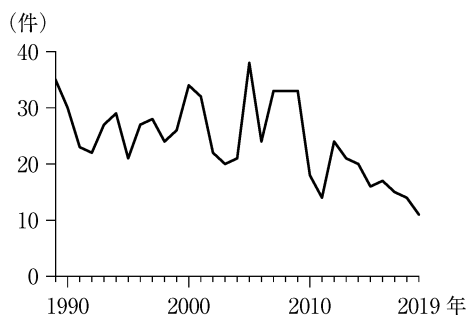


図5

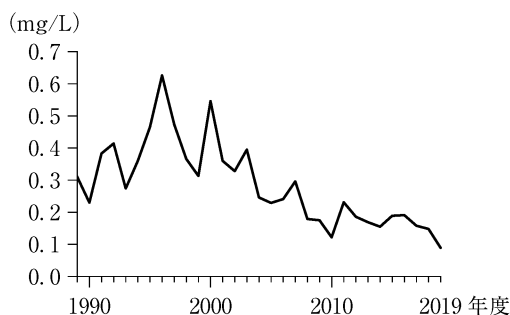
- ① 波止浜港湾奥の内堀二丁目に位置する現在のゴルフ場は、かつては砂浜だった。
- ② 予讃線波止浜駅前の土地は、最近 90 年の間に 30 cm 以上沈下している。
- ③ 平地と山地の境界付近には現在でもため池が多数存在するが、1931 年の地形図でため池の平地側に田が広がっていることから、農業用水として利用されていた。
- ④ 西瀬戸自動車道の来島海峡 SA は、もともとの地形に若干の掘削と盛土を加えることで標高約 30 m の平地を造成して建設された。

問 6 次の図 6 は、播磨灘(図 1 参照)における赤潮発生延件数、兵庫県沖播磨灘における栄養塩*(全窒素)濃度、兵庫県におけるイカナゴ**漁獲量、それぞれの推移(1989~2019 年)を示している。播磨灘付近で進行している環境と水産資源の関係の変化を図 6 から読み取り、解答用紙 B の解答欄に 80 字以内の文章で説明しなさい。

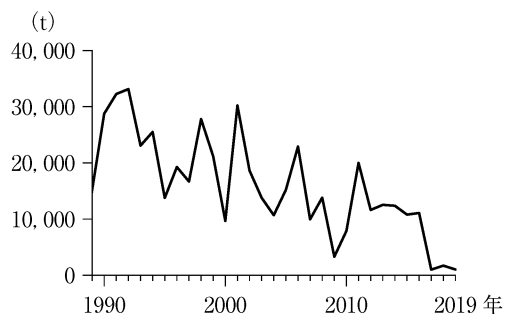
a) 赤潮発生延件数(播磨灘)



b) 栄養塩(全窒素)濃度
(兵庫県沖播磨灘, 上層, 冬 12~2 月)



c) イカナゴ漁獲量(兵庫県)



備 考

栄養塩*：植物プランクトンが生活するうえで必要な栄養で、窒素、リン、ケイ素などを含む。

イカナゴ**：瀬戸内海を代表する小型の魚類で、幼魚は佃煮(くぎ煮)として親しまれてきた。海面近くを生活の場とする浮魚であり、瀬戸内海のイカナゴは生活史が瀬戸内海で完結している。

環境省、水産庁の資料により作成。

図 6

Ⅲ 次の文章【A】・【B】および表1を読み、人口・都市問題に関する問い(問1～10)に答えなさい。解答は、問1～4および問6～10は解答用紙Aにマークすること。問5は解答用紙Bに記入すること。

【A】 世界の人口は急増の一途をたどっている。表1は、主要地域に関する2000年と2019年に関する人口と面積を示したものである。世界の総人口は、2000年は約61億人であったが、2019年には約77億人に達しており、人口増加率は約26%に達している。地域別にみると、最も多くの人口を抱えるのは両年ともに であり、これに次ぐ地域が となっている。これらの2地域は、2000年を基準とした2019年の人口成長率が高く、発展途上国が地域内に多く位置している特徴を示している。それとは逆に、 や のように、人口増加が緩慢な地域はいずれも先進国地域であり、少子高齢社会による人口増加の低下を示している。

人口の絶対数だけでなく、人口構成も重要な指標である。人口構成を年齢段階と性別について表したものの一つに人口ピラミッドがある。人口ピラミッドの形状パターンには、富士山型や釣り鐘型、つぼ型などがある。人口の年齢段階に対応する概念として、経済の生産活動の中核を担う年齢帯(日本では15～64歳)の人口を指す生産年齢人口がある。日本や欧米などと、アジアやアフリカなどの国々との間には、生産年齢人口構成の特徴に違いがあり、各国・地域の社会経済の将来予測に有用な情報ともなっている。

表1

地域名	人口(百万人)		面積 (千 km ²)
	2000	2019	
ア	3,741	4,601	31,033
イ	811	1,308	29,648
中央・南アメリカ	522	648	20,139
ウ	312	367	18,652
エ	726	747	22,135
オ	31	42	8,486
世界全体	6,143	7,713	130,094

Demographic Yearbook 2019 により作成。

問1 本文および表1の空欄 ～ に入る地域名の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

	①	②	③	④
ア	アフリカ	アフリカ	アジア	アジア
イ	アジア	アジア	アフリカ	アフリカ
ウ	ヨーロッパ	北アメリカ	ヨーロッパ	北アメリカ
エ	オセアニア	ヨーロッパ	オセアニア	ヨーロッパ
オ	北アメリカ	オセアニア	北アメリカ	オセアニア

問 2 下線部(1)について、世界の人口問題に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ラテンアメリカは、キリスト教の中でもカトリックの信者が多いことから人口抑制に肯定的な傾向にある。
- ② ヨーロッパでは、出生率の低下傾向により少子高齢化が進行しており、一部では人口減少に転じている国もある。
- ③ アフリカは、社会経済開発促進のため人口抑制に否定的な傾向にある。
- ④ 中国は、急激な人口増加に対処する「一人っ子政策」が1970年代から2010年代にかけて実施されたが、今日ではむしろ高齢化の進展が社会問題化しつつある。

問 3 下線部(2)について、これら2地域の他に、の人口増加率も高い水準にある。その理由として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 人口増加率の高い発展途上国が中心的な地域であるから。
- ② 域外からの移民の流入に代表される社会増加により人口が増加している国が含まれているから。
- ③ 他地域よりも優れた社会保障や医療政策により世界有数の多産少死社会を実現しているから。
- ④ 治安の安定化に成功し、人口減少の原因となる破壊行為や殺人を含む紛争・戦争を根絶したから。

問 4 下線部(3)について、これらの人口ピラミッドのパターンと、それが対応する国名の例との組み合わせとして**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 富士山型－エチオピア
- ② 釣り鐘型－フランス
- ③ つぼ型－日本
- ④ ピラミッド型－ドイツ

問 5 下線部(4)について、生産年齢人口に関する次の文章の空欄 ・
 に入る数字と、 に入る語句(総人口または生産年齢人口
 のいずれか)を解答用紙Bに記入しなさい。数字は割り切れる場合でも小数点
 第一位まで表記すること。小数点第二位以下は四捨五入すること。

一般的に、一定期間(T_1 年～ T_2 年とする)におけるある指標の変化率(%)
 は、

$$\frac{(T_2\text{年の当該指標}) - (T_1\text{年の当該指標})}{(T_1\text{年の当該指標})} \times 100$$

によって求められるものとする。ただしその値は、増加の場合には正、減少の
 場合には負となる。日本国内のある市の人口動態が次の表2で与えられると
 き、この市の1994～2014年の総人口の変化率は %、同期間の生産
 年齢人口の変化率は % である。したがって、総人口の変化率と生
 産年齢人口の変化率とを比べると、その変化幅がより大きいのは で
 ある。

表 2

年 (西暦)	総人口 (百人)	年齢段階別内訳(百人)		
		0～14歳	15～64歳	65歳以上
1994	4,500	495	3,200	805
1999	4,551	546	3,231	774
2004	4,651	535	3,186	930
2009	4,758	500	3,164	1,094
2014	4,590	459	2,944	1,187

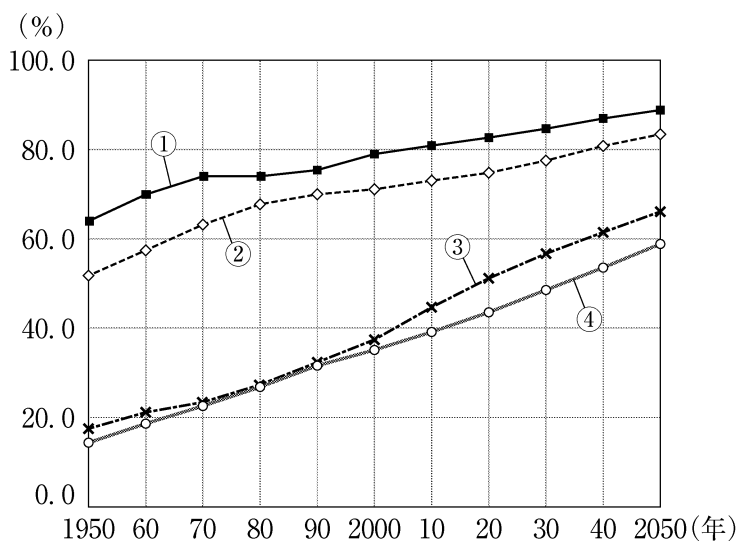
各人口数は当該年1月1日の確定値であるものとする。

【B】 前近代社会における人口の多くは、職住一致を原則とした農村部に住んでいた。しかし、現代では、職住近接もしくは職住分離型の社会経済生活が浸透し、急速な都市化による都市人口増加が顕著であり、2006～08年頃を境に世界の都市人口が農村人口を上回ったとされる。21世紀は「都市の世紀」と呼ばれるゆえんである。都市は、政治や経済、文化の中心地であるだけでなく、その中から行政機能の面から首都としての機能を果たすものも登場した。さらに、都市は自己増殖的であり、空間的・社会文化的な都市様式が郊外や農村部に拡大する傾向も強く、このよ⁽⁵⁾うな側面は特に「都市化」と呼ばれ、世界規模で進行している。

都市化の契機となる農村から都市への人口移動について見てみよう。第二次世界大戦後に相次いで独立したアジアやアフリカなど発展途上国では、農村部に大量に存在する農民余剰人口が都市部に移住し、近代的な産業に雇用されることで工業化の起爆剤となり、経済発展を牽引した。このような都市への人口移動は、やがて都市の機能を相対的に高めるが、同時に都市部の人口過密を助長する。先進国に比べて国全体の人口増加率も高いなかで、さらに都市人口の増加速度は急激であり、多くの大都市で人口は爆発的に増加している。こうした中で首位都市の人口が突出す⁽⁶⁾国も少なくない。これらの人口移動の量と速度が都市経済の受容能力を超えると、職にありつけない人びとは、地理的には都市内部に滞留し、スラムを形成することになる。発展途上国は社会政策の能力にも限界があるため、都市の雇用対策や⁽⁷⁾インフラ整備が十分に進められず、階層間の分断が深刻である。⁽⁸⁾

これに対して、先進国ではすでに都市の発展の歴史が長いことが多く、そのためにある程度、都市の社会基盤や物理的インフラは成熟した状態であり、工業だけでなくサービス産業(や近年の第4次産業革命論を担うデジタル先進産業)の中核も担っている。また、その国の教育・科学技術の中心的機能も担う傾向にある。都市人口の中心は、こうした都市に集中する諸産業に従事する者や家族とその関係者や、各種学校に通う子女が中心となっている。先進国の都市が直面する課題に顕著なものとして、インナーシティ問題がある⁽⁹⁾。これは、新興都市への過剰な発展圧力がかかる発展途上国とは対照的に、先進国では既に大都市において発生しうる都市問題である。

問 6 下線部(5)について、図1は1950～2050年(2020年以降は予測値)に関するアジア、アフリカ、北アメリカ、ヨーロッパの4地域の各人口に占める都市人口率を図示したものである。このうち、アジアの都市人口率に該当するものを、図1中の①～④のうちから一つ選びなさい。



World Urbanization Prospects 2018 により作成。

図 1

問 7 下線部(6)について、首位都市に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 政治・経済・行政などの機能は首都にある一方、人口規模が1千万人を超える規模の大都市のことを首位都市と呼ぶ。
- ② 首位都市に人口が集中する国内人口分布は、発展途上国に比して先進国の首都において多く見られる。
- ③ 首位都市への人口集中は、当該国内における都市間格差および農村都市間格差の顕れでもある。
- ④ 首位都市は、その規模の大きさから豊富な都市機能を有し、環境問題や不法居住問題といった都市問題を自律的に解消している。

問 8 下線部(7)について、スラムに関する説明として**適当でないもの**を、次の①～

④のうちから一つ選びなさい。

- ① 都市のアメニティは、都市下層民よりも、富裕層や、新興する中間層の人びとに独占的に利用される傾向にある。
- ② スラム居住者は都市人口の大きな割合を占めることから、彼らからの税収は政府財政の大きな割合を占めている。
- ③ 所得や雇用に不安定な人びとが集住することから、治安悪化や犯罪の温床と見られやすく、政府による撤去・規制政策の対象になりやすい。
- ④ スラムに住む人びとは、安定した定職よりもむしろ日々不安定な所得や雇用環境に特徴づけられる職に就き、経済的に都市インフォーマルセクターを形成している。

問 9 下線部(8)について、都市のインフラ整備及び雇用問題の解決に対して発展途上国の政府が能力に困難を抱えているのはなぜか。その背景として最も**適当なもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ジェントリフィケーション
- ② 累積対外債務
- ③ スプロール現象
- ④ NGO・NPO の持つ影響力

問10 下線部(9)について、インナーシティ問題に関する説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① インナーシティ問題は、発展途上国で典型的なスラム問題に対して、ニューヨークやシカゴを始めとする欧米地域の大都市部で特に顕著である。
- ② モータリゼーションの進行や都市の過密化、インフラの老朽化などがインナーシティ問題に拍車をかけている。
- ③ インナーシティ問題は、商業施設や企業、富裕層が郊外に移転することによって、かつての都市内域が荒廃した状態を指している。
- ④ インナーシティ問題の解決には、荒廃した地区に残された建造物やインフラの歴史的価値を重視して、これらをそのまま温存する政策が採用されている。

Ⅳ 次の文章を読んで、ヨーロッパの地誌に関する以下の問い(問1～10)に答えなさい。解答は、問1は解答用紙Bに記入すること。問2～10は解答用紙Aにマークすること。

ヨーロッパの国々は、ギリシャ・ローマ文化とキリスト教の影響という共通項を有しながらも、多様性に満ちている。ヨーロッパの多様性は、⁽¹⁾言語、民族、気候、農業や工業など、多岐にわたる分野で垣間見ることができる。⁽²⁾

例えば農業を例にすると、アルプス山脈やピレネー山脈の南側では、地中海式農業が発達してきた一方、冷涼な気候と穀物栽培にあまり適していないやせた土壌の地域(イギリスやオランダなど)では酪農、アルプス山脈の北側の内陸部では、⁽³⁾混合農業が発達を遂げてきた。

産業革命発祥のヨーロッパでは、古くから工業が発展し、工業の立地や形態が時代の変遷と各国の栄枯盛衰を規定してきた。第二次世界大戦後、北フランス・ルール・ロレーヌを結ぶ重工業三角地帯では、炭田と鉄鋼産地が結びつき、鉄鋼・機械・化学工業が集積した。しかし、石炭から石油へのエネルギーの転換と、1973年の第一次石油危機を契機に活力を失った。代わって工業の生産の地として台頭してきた地域が、大消費地に近いミュンヘン・ロンドン・パリの近郊や、オランダのロッテルダムや、フランスのマルセイユなどの臨海部である。また、イギリスの南西部からベネルクス3国、ルール工業地帯、ライン川流域を経てイタリア北部にかけて各種工業が集積しているヨーロッパで最も産業が発達している地域は、アと呼ばれている。フランスのトゥールーズでは、航空機産業といった先端技術を駆使した製品の生産も盛んである一方、隣国では、⁽⁴⁾第3のイタリア(サードイタリア)と呼ばれる地域に、職人たちが集積し、中世以来の伝統的な技術を駆使して、繊維・皮革・宝飾・家具などの高級品を生産している。

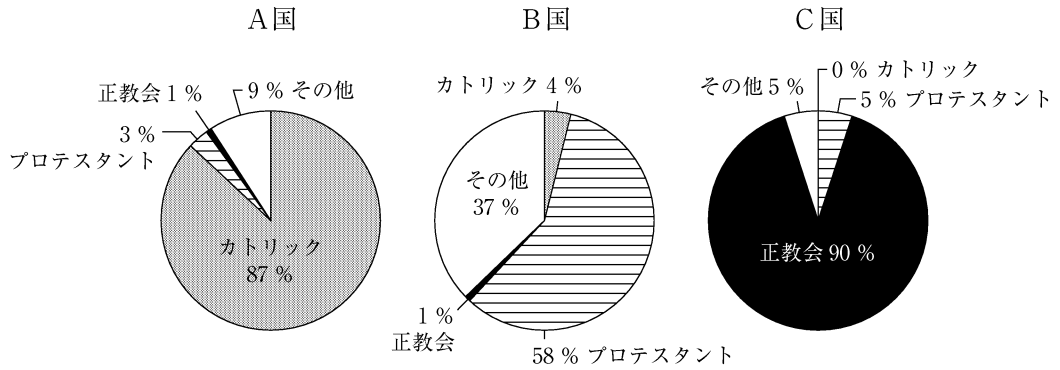
このように、多岐の分野にわたって多様性を内包するヨーロッパだが、国同士の関係は常に平和的友好的関係であったわけではなかった。ヨーロッパは第一次世界大戦、第二次世界大戦の主戦場となった。そのため二度と戦争は起こさぬよう、1952年にヨーロッパの6か国が集まり、石炭や鉄鋼などの戦略物資を共有することを目的としたヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)を設立した。ECSCは、⁽⁵⁾ヨーロッパ石炭鉄鋼共同体(ECSC)を設立した。ECSCは、ヨー

ロップ共同体(EC)を経て、今日のEUへと繋がった。今日のEUは、ヨーロッパ中央銀行の設立、通貨統合、非関税障壁の撤廃などの経済統合の強化と共に、外交・安全保障政策などの政治統合をめざし、1992年に調印された 条約が1993年に発効したことより発足した。EU域内では、域内の国同士なら、関税はもちろん通関手続きすら撤廃され、自由に貿易を行うことが可能になった。また、EU加盟国を中心に1995年に発効した 協定によって出入国審査も廃止され、この協定に加盟する国の国民は、パスポートや身分証の提示を求められることなく、自由に他の国に行き来できるようになった。こうして、EUは、ヒト・モノ・カネの移動の自由化を進める広義の経済統合を進める道を歩みだした。EUでは、農業市場も統一され、全加盟国に対して、共通農業政策(CAP)を講ずるようになった。⁽⁶⁾ 共通農業政策では、農業従事者の所得保障や、農業部門の構造改革や農村開発などを、EU補助金を用いて行っているが、⁽⁷⁾ 財政への負担から非農業国からは不満の声も上がっている。

1993年の発足以来、EUは、拡大路線を進んできた。2004年以降は、冷戦時代は社会主義体制だった国々も加盟し、2013年に が加盟したことを受けて、加盟国は28か国に拡大した。しかし、2020年にイギリスがEUから離脱し、加盟国が27か国に減少するという衝撃的な出来事もあった。加盟国の拡大と統合の深化をめざしてきたEUが、内部の経済格差、移民問題、地球温暖化、政治的統合など、⁽⁸⁾ 今日直面する数々の難題を乗り越えて、⁽⁹⁾ これからいかに世界に存在感を示すことになるのかが注目される。

問1 空欄 ～ に入る語句を答えなさい。解答は解答用紙Bに記入すること。

問 2 下線部(1)について、次の図1はヨーロッパ内の3か国の宗教別人口の割合(2015~2017年調査結果)を表したものである。A国、B国、C国の組み合わせとして最も適当なものを、下の①~④のうちから一つ選びなさい。



Pew Research Center の資料により作成。

図1

	①	②	③	④
A 国	フィンランド	フランス	ポーランド	デンマーク
B 国	ベルギー	ルーマニア	デンマーク	ノルウェー
C 国	セルビア	フィンランド	ギリシャ	ルーマニア

問 3 下線部(2)について、次に示したヨーロッパで話されている言語のうち、一つだけ別の語族に属する言語として最も適当なものを、次の①~④のうちから一つ選びなさい。

- ① 英語
- ② ドイツ語
- ③ フィンランド語
- ④ ギリシャ語

問 4 下線部(3)について，混合農業の説明として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 輪作による食用作物と飼料作物の栽培と，家畜飼育を組み合わせたものである。
- ② 嗜好性の高い園芸作物の栽培と，商業的穀物栽培を組み合わせたものである。
- ③ 農家が，農産物の生産だけでなく，食品加工，流通・販売にも取り組むものである。
- ④ 夏は果樹栽培，冬は小麦栽培とヤギ・羊などの家畜飼育を組み合わせたものである。

問 5 下線部(4)について，第3のイタリア(サードイタリア)に含まれない都市として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① ナポリ
- ② ヴェネツィア
- ③ ボローニャ
- ④ フィレンツェ

問 6 下線部(5)について，1952年の設立時に加わっていなかった国として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① フランス
- ② 西ドイツ
- ③ スペイン
- ④ イタリア

問 7 下線部(6)について、共通農業政策に関する説明として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 農業従事者への直接支払い(収入保障)について、2023年以降は、農耕地の3%を生物多様性維持のために保全することを支払いの条件にすることで、2021年に暫定合意した。
- ② 1992年の改革以降、支持価格の引き上げを行い、農業従事者への収入保障の手段を直接支払い(収入保障)から、価格支持(最低価格保障)に転換してきた。
- ③ 2004年以降、農業中心の国が多い東ヨーロッパ諸国がEUに加盟したことにより、補助金の増加がEUの財政を圧迫するようになった。
- ④ 農業従事者への直接支払い、価格支持の他に、若者の就農支援や農家の設備投資や、農村の基盤整備といった農村振興政策にも補助金を拠出している。

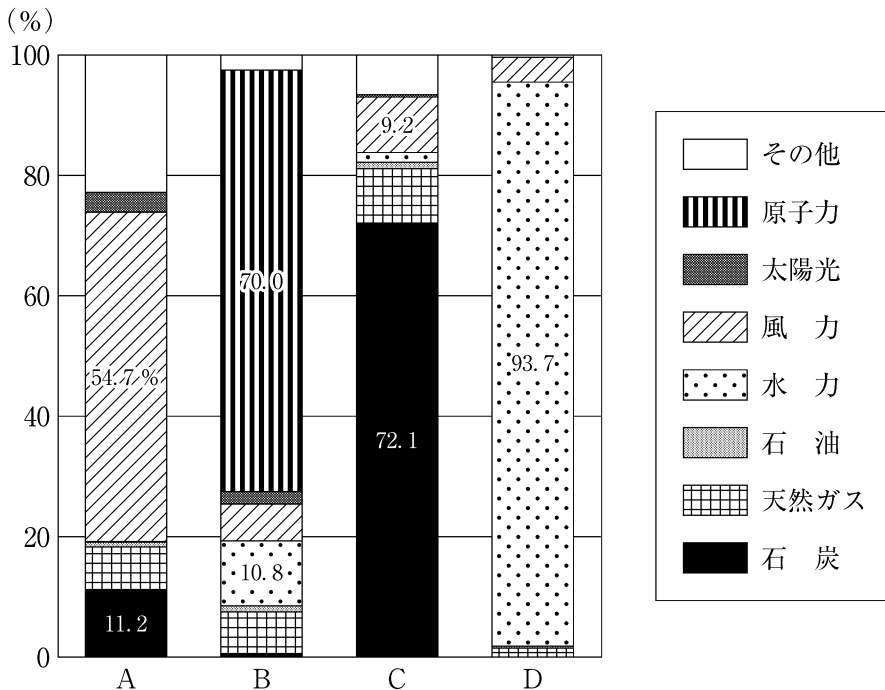
問 8 下線部(7)について、EUが共通農業政策の一つである価格支持(最低価格保障)として、小麦1tあたり統一価格(最低価格)€120を設定していると仮定する。次の表1の情報を参考に、EUが用いる価格支持(最低価格保障)の説明として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。

表 1

品 目	フランス産小麦	アメリカ産小麦
価格(1tあたり)	輸出価格 €90	輸入価格 €90
共通農業政策	小麦1tあたり統一価格(最低価格)€120を設定	

- ① アメリカ産小麦に対して、1tあたり€120の輸入課徴金を徴収する。
- ② アメリカ産小麦に対して、1tあたり€30の輸入補助金を給付する。
- ③ フランス産小麦に対して、1tあたり€120の輸出補助金を給付する。
- ④ フランス産小麦に対して、1tあたり€30の輸出補助金を給付する。

問 9 下線部(8)について、次の図 2 は、ポーランド、ノルウェー、デンマーク、フランスの発電エネルギー源別割合(2019年)を示したものである。図 2 中の A～D の最も適当な組み合わせを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。



図中の数字は割合。主な割合のみ表記した。

Eurostat により作成。

図 2

	①	②	③	④
A	デンマーク	フランス	デンマーク	フランス
B	ポーランド	ポーランド	フランス	デンマーク
C	フランス	ノルウェー	ポーランド	ノルウェー
D	ノルウェー	デンマーク	ノルウェー	ポーランド

問10 下線部(9)について，EUの中心的機関である欧州委員会や欧州連合理事会事務局が置かれ，欧州議会の多くが開催されるため，「EUの首都」と呼ばれている都市として最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選びなさい。

① パリ

② ベルリン

③ ブリュッセル

④ ロンドン